

小学4年 国語 本は友達「図書館の達人になろう」

ねらい

幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づくことができる。

学習展開（1時間）

- ① 既習の国語辞典との比較を通して、百科事典の特徴を知る。また、百科事典を使って調べることに対する興味・関心を深める。
- ② 百科事典を使いこなすためのポイントを理解する。
- ③ 百科事典をつかって調べる体験を通して、調べることの楽しさを感じるとともに、百科事典の特徴を理解する。

指導のポイント

- ・百科事典（ポプラディア第3版）を6セット用意することによってグループに1セット、一人に1冊使うことができるようにした。
- ・国語辞典と百科事典の「かっぱ（河童）」についての記載内容を比べて、気づいたことを発表させた。
- ・使いこなすためのポイントとして、背・表紙、つめ、はしらを順に使って引いていくこと、見出し語をさがしていく方法をパワーポイントで確認した。
- ・知っておくといことで、長音や拗音、促音の並び方や言葉の言いかえについて説明した。
- ・班一人ひとりに違う問題用紙を配り、実際に百科事典を使って問題を調べさせた。
- ・実際に調べる体験を通して、調べることの楽しさや使いかたを学ばせた。その際机間巡視を行い、全員が1問は調べることができるようにした。
- ・最後にまとめと、「ふりかえり」を書く時間を用意し、百科事典を使って調べることの感想や価値を考えさせた。



パワーポイントを使った説明



ワークシートを使った調べ活動

学校図書館との関わり

- ・学校司書に百科事典の使い方についてパワーポイントを用いながら説明してもらった。
- ・百科事典をグループの数だけ準備してもらい、全員が手に取って調べることができる環境を整えてもらった。
- ・ワークシートを活用し、楽しみながら学習に取り組めるように工夫した。
- ・一人では調べるのが難しい児童への支援。